



“保冷剤”付き盛夏向け「抗ウイルス加工マスク」を追加販売

夏本番・残暑の長期化に向けて25万枚を増産、8月8日から全店展開

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山^{おさむ}理）は、各店で品薄状態となっている盛夏向けマスク「抗ウイルス加工マスク・冷涼タイプ」について新たに25万枚を用意し、8月8日（土）から全国の「洋服の青山」で順次店頭販売します。※ECサイトでの販売はありません。

当社では、暑さ対策として保冷剤で冷やすタイプのマスクを作製し、7月に店頭販売しました。このマスクは販売開始後に多くの店で即時完売するなどの反響を呼び、現在では各店で品薄状態となっております。このような状況を踏まえ、これから迎える夏本番と残暑の長期化に向けて更なる需要が見込まれるため、この度マスクを増産し追加販売することとしました。



内面ポケットに保冷剤を入れてマスク内を冷却

▼モデル着用
ライトグレー、やや小さめ

【商品概要】

商品名 抗ウイルス加工マスク・冷涼タイプ
カラー 白色／ネイビー／グレー／ライトグレー
サイズ ふつう、やや小さめ
販売価格 1枚：790円（税別）※保冷剤2点セット
販売店舗 洋服の青山 全店

※投入カラー・サイズは店舗により異なります。
 ※価格はリリース発表時現在のものです。

このマスクは、当社で取り扱う「抗ウイルス加工マスク」に保冷剤2点をセットにし、保冷剤を入れるポケットを新たに取付けて盛夏向けに改良したものです。保冷剤挿入時のマスク内は、未挿入時と比較して-10℃程度（外気温30℃時）の冷却効果があり、ひんやりとした着用感を体感できます。保冷剤の冷却効果は約30分間持続し、再冷凍（約1時間）することで繰り返し使用できます。また、保冷剤はポケットから出し入れ可能で、夏以外の季節にも使用できるようにした他、通勤時など“屋外”の猛暑の中では冷涼仕様に、オフィスなど“屋内”では取り出して着用するなど、環境に応じて使い分けることもできます。

マスクの生地に施しているハイブリッド触媒「TioTio®プレミアム加工」は、鉄イオン触媒の強力な酸化力を利用して、繊維上の各種細菌の増殖を抑制するとともに特定のウイルスの数を減少させます。この鉄イオンに相性の良い希元素を配合することで、長期間にわたり高い抗菌・抗ウイルス効果を発揮します。また、常温での溶出や蒸発がないので、繰り返し洗っても効果は持続します。この加工は高い抗菌・抗ウイルス効果に加えて、汗などのイヤな臭いを軽減する「消臭」、汚れが洗濯時に落ちやすい「防汚」、静電気により付着した花粉やほこりなどが落ちやすい「帯電防止」などの多機能性を備えており、現在では当社で取り扱うスーツ・シャツ・肌着などの様々なビジネスウェア商品に採用しています。

《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 田路(とうじ)、鈴木
 〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 TSC TOWER 7F
 TEL:03(5846)5656 MAIL: pr@aoyama-syouji.co.jp